

廿日市市長記者発表

令和4年12月



ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

令和 5 年 21 日 市市成人式の開催について



1 開催概要

• 開催概要

- ◎ 対象年齢は20歳として実施
- ◎ 名称は「成人式」として実施
- ◎ 一斉開催
- ◎ 基本的な新型コロナウイルス感染防止対策を実施

2 開催内容

• 開催内容

日 時	令和5年1月9日（月・祝） 11時～12時
場 所	はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ大ホール
対象者	平成14年4月2日から平成15年4月1日までに 生まれた人 約1100人
内 容	式典・成人式実行委員会の企画
主 催	廿日市市・廿日市市教育委員会・廿日市市成人式 実行委員会

「令和4年度地域創造大賞（総務大臣賞）」の受賞について



～はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ～

1 地域創造大賞（総務大臣賞）について

■ 地域創造大賞（総務大臣賞）について

公立文化施設の活動のさらなる活性化

美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与

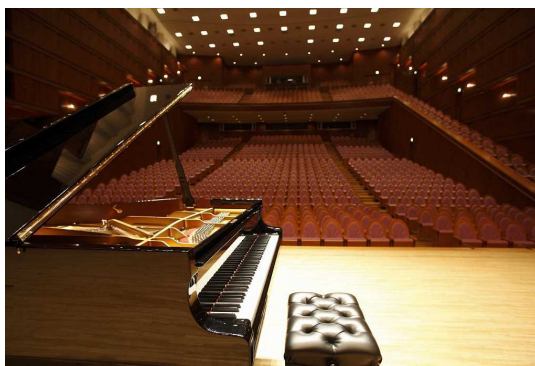
- これまで、全国で年に4～9施設が受賞
- 令和4年度は5施設が受賞
- 広島県内では初の受賞施設

2 受賞理由

■ 受賞理由

“市民と音楽をつなぐ交流拠点”として尽力

- ◆ 多彩な鑑賞事業を提供
- ◆ 市民オペラ、市民ミュージカルなどの市民参加事業
- ◆ 室内合奏団の運営、ジュニア弦楽合奏団の育成
- ◆ 平和コンサートや小学校訪問コンサートなど市民が音楽と触れ合うさまざまな
機会の創出



3 表彰式

■ 表彰式

日 時 令和5年1月20日（金） 14時～

場 所 グランドアーク半蔵門
（東京都千代田区隼町1－1）

参加者 総務大臣、総務省幹部、受賞施設代表者
審査委員会委員等

主催者：一般財団法人地域創造

文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、全国の地方団体等の出捐により、1994年（平成6年）に設立。

地域における文化・芸術活動を担う人材の育成や、公立文化施設の活性化を図るための各種支援事業など、多彩なプログラムを実施。

地域経済活性化・キャッシュレス促進キャンペーン



お買い物 & 観光なら今こそ！ 廿日市 ♪【最大 25% 戻ってくるキャンペーン】

キャンペーンの趣旨

市内中小事業者の支援



Pay Payキャンペーン

売上の回復

デジタル化の推進

1億3千万円分の付与ポイントを予算化

消費が落ち込むといわれている2月に実施

2月は宮島の1日あたりの来島者数が最小

キャッシュレスの推進

キャンペーンの概要

【概要】 廿日市市内の対象店舗において、PayPayを使って支払うと、決済額の最大25%分のポイントを付与する。

【対象期間】 令和5年2月1日～令和5年2月28日まで

【付与率等】 決済額の最大25%
決済1回あたりの上限:2,000ポイント
1人あたりの期間上限:5,000ポイント

【対象店舗】 廿日市市内のPayPayが使える飲食店、小売店など
(中小法人または個人事業主)

※スーパー、コンビニ、ドラッグストア、病院・医院、調剤薬局等は対象外



その他

【新規加盟店の募集】

令和4年12月20日まで（加盟店の方は申込み不要）

※令和5年2月1日のキャンペーン開始に間に合わせるため



【PayPay使い方教室の開催】

1 6箇所 of 市民センターで開催
(7会場終了)

【キャンペーンの周知（予定）】

1 月中旬～ 新聞折込み、WEB広告、電車・バスの交通広告
JR 広島駅内デジタルサイネージ 等

デジタル技術を活用した子どもの 健全育成等の推進に関する連携協定の締結について



笑顔を寄付に変える「One Smile Foundation」の仕組みを活用

1 概要

子どもたちの笑顔を寄付に変えるSDGs推進形プロジェクト「One Smile Foundation」の仕組みを活用し、デジタル技術を活用した子どもの健全育成等の推進に係る実証・実装事業について、連携協定を締結しました。



One Smile
Foundation



One Smile Foundationは、「**笑顔を寄付に変える**」事業を行っています。

スマートシティを中心に、街中に設置された防犯カメラなどのITセンサーデバイスに笑顔認証機能を搭載し、私たちの日々の笑顔が計測される度に「**1笑顔 = 1円**」の寄付が経済弱者の下へ直接支援に変わります。（プライバシーを侵害することはありません）

日本では、これまでアンケート調査などを中心としてきた幸福度指標に対し、障害者や高齢者等、未就学児等のアンケートに答えられない人たちの実態指標として加えていくことでより精度の高い幸福度指標の作成が行えるとして、各自治体から期待されています。また、従来の寄付システムと比べ笑顔の効能によって「**寄付受益者以外の人々へも幸福をもたらす**」ことで笑顔という幸福の拡大循環を世界中に巻き起こし、「**人類の一人ひとりが幸せになればなるほど、世界が勝手に良くなっていく**」システムを次の社会に実装します。

One Smile Foundationの動画をご覧ください。

2 協定締結日・事業者・連携事項

- 協定締結日

令和4年12月13日（火曜日）

- 協定事業者

一般社団法人One Smile Foundation 代表理事 辻 早紀 氏

株式会社nicopia 代表取締役 安村 通芳 氏

社会福祉法人にこぶらす 理事長 吉本 卓生 氏

竹田市市

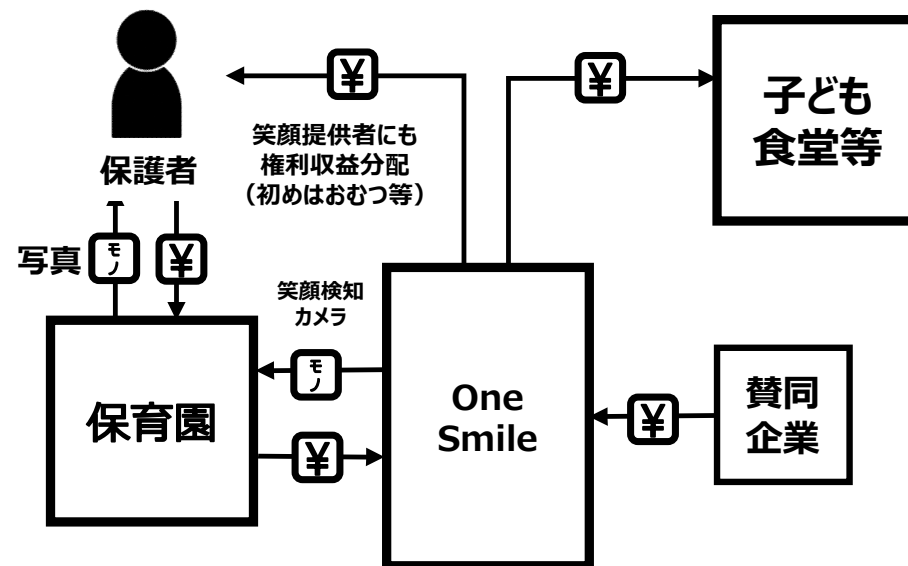
- 連携・協力事項

デジタル技術を活用した子どもの健全育成に関すること

関係機関との連携構築や市民等への情報発信に関すること など

3 実証・実装事業の概要

- ①笑顔検知カメラを串戸保育園に設置
- ②撮影された写真を保護者が購入
- ③写真販売で生じた収益等を子どもの健全育成（保育園で使用するおもちゃや子ども食堂への寄付などを想定）に活用



4 具体的な実証・実装内容の問合せ先

- 実証・実装内容の問合せ先

株式会社 nicopia

電話：0829-30-7682

Mail：nicopia2525@gmail.com

担当：安村

ちょうどいい、みつけた。



はつかいちし